

2007年新春号  
号外

(新宿区版)

民主党プレス民主編集部

〒100-0014

東京都千代田区永田町 1-11-1

電話 03-3595-9988(代表)

press@dpi.or.jp

http://www.dpi.or.jp

お正月休みに、ぜひ  
いのつめのブログをご覧  
下さい。いのつめまさみ  
で検索できます。  
ホームページからどうぞ

●お問合せ・購読申込みなどは民主党プレス民主編集部  
または

民主党東京都新宿区支部  
支部長 いのつめまさみ

住所 新宿区早稲田鶴巻町 556 7ルヤビル 2F

電話 03-5155-5557 FAX03-5155-5558

E-mail inotume-masami@nifty.com

ホームページ http://www.inotume-masami.com

## 郵政造反組復党に対して

自民党は11人の郵政造反組の復党を決定しました。今後は落選組も復党させる運びと言う。落選組の何人かは今年の参議院選挙に出馬が予想されています。参議院選挙で勝たなければならない自民党は落選組を取り込もうと言うことになったのです。

平成17年9月の総選挙で、小泉さんは、郵政民営化「YES!かNO!か」だけを争点にしました。郵政民営化に反対した自民党議員の公認を取り消し、その選挙区には刺客を送りました。この度、今後一切反対はしないという誓約書を書き、復党が許可されたのです。政治生命をかけて郵政民営化に反対したのに、屈辱的ではないですか。信念を通すべきです。自分自身に嘘をついてはいけません。復党組の記者会見では「郵政民営化自体に反対ではなく、郵政民営化法案に反対しただけです」と苦し紛れの言い訳でした。情けないです。信念を曲げて復党するなんて・・・一票を投じた有権者を裏切ることになります。

民主党の菅直人代表代行は平成18年12月5日の常任幹事会で、「自民党が何をやるかは自由だが、今年の総選挙が何だったかという問題は自民党だけのことではない。あの総選挙が間違いだったのならやり直すべきだ」と述べ、解散一総選挙のやり直しを求めていく考えを強調しました。

今、考えなくてはいけないのは、今年10月、郵政民営化スタートで、郵便物が配達されなくなる山間部や人口減少地域にどう対応していくかではないでしょうか。

## 都知事選に独自候補 擁立決定!

石原都知事は昨年12月7日の本会議の代表質問の答弁で三選出馬を表明しました。

都知事は自身の海外視察による税金の無駄遣いや、身内の過保護を指摘されるような状況にあります。周囲の役人から知事の身内を登用すると言われたら、「他の方を」と断らねばなりません。なのに「余人を持って変えがたい」とさらに身内をほめたたえました。恥ずかしいことです。

また、石原都知事は思いつきで、世界各国とのオリンピックの招致争いに皇族を利用しようとした。オリンピックの大会総裁をしていただくことは日本国民全員が賛成すると思います。しかし、招致できなかった時のことを考慮したら、とても、お願いできるものではありません。

加えて、自公が推薦する候補者には相乗りはしないと、東京都知事選挙に都議会民主党は独自候補を擁立することを決定しました。小沢一郎代表は「最近の都知事にはおごりが見える」と発言、民主党一丸となって候補者擁立に取り組んで参ります。

東京1区総支部長の海江田万里さんの名前が都知事候補にあがりましたが、根拠がない記事でした。ご本人は次の衆議院選挙でがんばると話されました。

## 教育基本法改正は 徹底審議を望みましたが・・・

日本の教育に異常事態が発生しています。「税金を使った買収行為と言える、タウンミーティングでのやらせ質問」や「1998年からいじめによる自殺はゼロと文部科学省は報告」や「高等学校における未履修の問題は全国的な広がり」どれも被害を受けるのは子どもたちです。この3点の真相解明が急務でした。

日本中の視線が教育に注がれている中、もっと徹底審議を行って欲しかったです。

小泉さんが「なかなか良くできている」となった民主党の教育基本法案は「愛国心の態度」とした政府案に対し、「日本を愛する心」としました。態度は偽れますが心は偽れません。

民主党は文部科学省・各都道府県教育委員会・市区町村教育委員会・学校現場の無責任な四重構造、責任のたらいまわしを抜本的に見直すため、責任の所在を明確にしていかなければなりません。

新年にふさわしくない話題ですみません。しかし、日本がおかしな方向に動いています。今年は方向転換の年にしなければなりません。民主党しっかりしろ!との激励を頂いて、いのつめは猪突猛進がんばります!